

今週のモーニングセミナー報告

令和4年5月25日(水)の講話 <第893回>

テーマ：①モーニングセミナーは宝の山 講師：濱田 隆 法人レクチャラー
②苦難を味方につける「心の経営」 藤本 定明 法人アドバイザー

(濱田 隆 法人レクチャラー)

二日前に急遽、講話者の交代を受けて昨夜の倫理経営講演会に引き続いてMSの講話をしていただく。瀬戸内海を挟んで対岸の兵庫県高砂市より来訪。母親が美容院を創業され、21歳の時に帰省して引き継ぐ。現在は会長職で三代目の息子さんが経営されている。2階にカフェと1階にコインランドリーを併設した美容院店舗。その発想は息子さんのアイデア。昭和24年以来72年間継続している貴重な美容院。母親から引き継いで、全然お客さんの来なくなったこと。スタッフ15人いたのに次々独立、失望感やね〜車で泣きました。残った従業員で生意気なのが居たのですが、嫌だった。彼の人気が出たんです。お客様に支持された。お陰でTV出演など、注目を浴びる。そんな紆余曲折の中、富士高原研修所で体験。母親の事を思い出して涙が止まらなかった。何も口出しせずに見ていてくれた。また倫理法人会の隆盛もどのようにして会員数を増やし得たかを親しみのある話振りで、ご講話いただきました。

(藤本 定明 法人アドバイザー)

昨夜の倫理経営講演会で使ったホワイトボードにマグネット付きイラストシートを張り付け、そして一部めぐりながら講話する。絵本を見る様な紙芝居風な説明がユーモアを交えて楽しく経営の本質を語られて、終始引きこまれるご講話でした。朝型経営者の集まりに気付く、好転してくる。「虫の眼」「鳥の眼」「魚の目」リサイクルショップへ業態変換した自社の例を示しながら説明。稲盛和夫・松下幸之助の言葉を多用しながら丁寧に、楽しく愉快地、時間延長してご講話して頂いた。

担当者：赤山 芳隆

(濱田法人レクチャラーの講話)

一日前の急遽の代打にもかかわらず講話を引き受けてくださってありがとうございます。どこかで準備をしていたということ、いつどんな依頼が来ても大丈夫のように準備をしていることが大切と分かりました。今回お会いできたのも何かの縁だと思うので大切にしていきたいと思いました。またモーニングセミナーは宝の山というテーマで講話もしていただき関西人ならではのおもしろさのあるお話でした。倫理老人会と間違われた時はつらかった。中小企業は失敗しても何度でもやり直しができる、大手企業とは違う良さがあると話されたことが印象に残りました。

(藤本法人アドバイザーの講話)

78年生きてきて四苦八苦ばかりです。大腸がん、胃がんにもなり、夜逃げもしていたこと。四苦八苦を楽しみなさいと瀬戸内寂聴さんも言っている話をされました。しあわせになるには相手の目を見てうなづくこと、そうしていると多くの情報が入ってくる。奥様に書いたはがきを読んだときは感動でした。仕事がうまくいかない時にも家族に相談することがやはり大切だと話されました。また運がすごく良いと思いなさいという言葉が印象に残りました。前日の倫理経営講演会でも自殺するのは人間だけ、犬やサルは自殺しない。コロナワクチンよりも心のワクチンを打ちなさいと話されたことが印象に残りました。千葉県より東かがわ市まで講話に来ていただきありがとうございました。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは6月1日(水)朝6:00~7:00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「喜働の実践から得られたもの」と題しまして香川県倫理法人会 研修副委員長 (株)あい・介護サービス 取締役 森田浩之 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 16 社 18 名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001
メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp